

2018年3月20日  
 矢崎エナジーシステム株式会社

- 接続状態の目視確認と半嵌合時の通電防止を実現 -

## EGy(イージー)防水コネクタ付ケーブルの販売を開始

矢崎エナジーシステム株式会社(本社:東京都港区、社長:矢崎 航)は、トンネル内の照明器具を始めとする各種電気配線工事を簡単、確実、短時間に実現する従来のワンタッチ防水コネクタ(2011年発売)の特長はそのままに、接続状態を目視で確認できる機能、及び半嵌合(不完全な接続)の状態では通電を防止する構造を付与した「EGy 防水コネクタ」を、4月1日より全国で一斉に販売を開始します。

当社のワンタッチ防水コネクタは、予め工場で様々な種類のケーブル端末に組み付けておくことにより、トンネル照明器具、駅のホームの転落事故防止用ホームドア等、暗所や狭所の現場でも接続作業を簡単、確実、短時間に行うことができること、そして自動車部品と同じ材料の使用により接続ケーブルと同等の耐用年数を有することなどから発売開始からユーザーより好評をいただけてきました。

この度、販売を開始するEGy 防水コネクタは上記のワンタッチ防水コネクタの特長はそのままに、「確実に接続されていることを容易に確認したい」、「半嵌合状態では導通しない構造が欲しい」というユーザーのご要望に応えるものです。

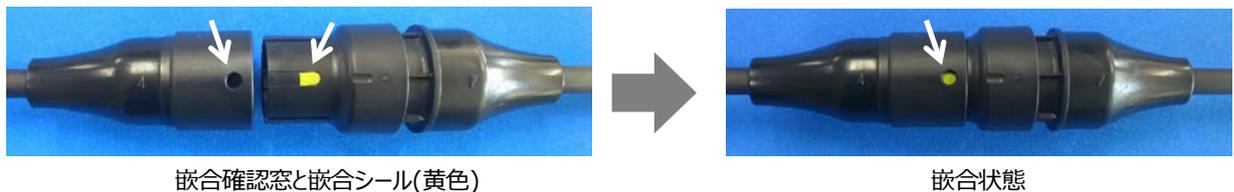
### [EGy 防水コネクタの特長]

#### 1) 目視により接続状態の確認ができる構造

従来の防水コネクタの場合、接続時の嵌合確認は音と感触(節度感)によるものでした。したがって周囲の騒音や振動が大きい現場では必ずしも確実な確認ができない可能性があり、接続部のケーブルを引っ張るなどして嵌合を確認する必要がありました。

これに対しEGy 防水コネクタは、嵌合確認用窓と嵌合シール(黄色)を本体上に構成することで、音と感触に加え目視のみによる嵌合状態の判別も可能となりました。なお、暗所での作業でも安定した視認性を得るため、シールには蛍光剤を用いています。

これにより、接続作業時はもちろん、メンテナンス時など、第三者による嵌合確認も確実かつ容易に行うことができるようになり、施工性や作業性、そして安全性が向上しました。



#### 2) 半嵌合状態での導通を物理的に防止する新規ロック構造

EGy 防水コネクタは、内蔵されたバネによって半嵌合状態ではコネクタを押し戻し、コネクタ端子が接触しない新しいロック構造を採用しました。これにより、半嵌合状態では導通が遮断されるため、絶縁抵抗の不具合やこれによる火災が生ずることはありません。

**[製品仕様]**

No.	項目	電源用	制御または複合用
1	定格電圧	600[V]	
2	定格電流	15[A] (導体サイズ : 2mm <sup>2</sup> ) 20[A] (導体サイズ : 3.5mm <sup>2</sup> )	
3	極数	3 極	2 極~5 極
4	防水性能	IP 67 (JIS C 0920 に準拠)	
5	コネクタ色	黒色	灰色
6	導体サイズ	2mm <sup>2</sup> 、3.5mm <sup>2</sup>	
7	適用ケーブル種類	各種ケーブルに対応可能 (別途御相談下さい)	

在庫の有無については営業担当にご確認下さい

以上